【第 22 回】大型車通行適正化に向けた関東地域連絡協議会　会議概要

1. 会議開催日時・場所

- 日時：令和８年１月 22 日(木)　14 時 00 分～15 時 30 分
- 場所：Web 会議(Teams)及びさいたま新都心合同庁舎２号館 19 階道路占用調整室

2. 座長代理（関東地方整備局道路部交通対策課長）挨拶の概要

・本日の協議会では、今年度実施した取組報告、広報効果の検証報告、来年度の活動方針を議題としている。
・今年度の活動は、各関係機関のご協力のもと、例年継続している広報に加え、新たな活動も実施した。
・来年度の活動に向けて忌憚のない意見交換をお願いする。

3. 報告

①報告概要

1）　前回の連絡協議会議事結果等の確認（資料 1）

・前回の連絡協議会議事結果・前回の質問事項に関する追加調査等について報告した。

2）　大型車両を取り巻く課題への取組報告（資料 2）

・今年度の主な活動状況、課題ごとの取組み内容・実施状況について報告した。

3）　令和７年度の広報効果の検証（資料 3）

・広報効果の検証として、荷主等・クレーンオペレータ・広報イベント来場者・ラジオ CM 聴取者へのアンケート、連絡協議会 HP や SNS データの調査概要と調査結果について報告した。

②主な意見・要望について

・国の方針としては、重量２倍超過による即時告発時は、事業者名を公表する取り扱いである。
・高速道路会社、日本高速道路保有・債務返済機構においても国と同様の方針である。
・厳罰化を望む立場から、事件送致時の事業者名公表は価値あるものと考える。今回違反を行った事業者は協会所属であったため、反省会を含めた勉強会を行う予定であるが、業界の悪弊として、「昔から違反していた」「今回補足されたのは運が悪かった」という見方が出ている。有名無実の法令に対する改善に加え、高速道路会社・地方整備局・警察が三位一体となって厳罰主義で取り組む姿勢を見せることが必要ではないかと考える。
・イベント参画のご協力をいただいた委員に御礼申し上げる。類似の啓発活動を実施できるイベント等の情報について、引き続き情報のご提供をお願いする。

4. 議事内容

①議事概要

1）　令和８年度の連絡協議会について(案)（資料 4）

・令和８年度の連絡協議会について、活動方針を提案し、了承を得た。

②主な意見・要望について

・荷主を含む不特定多数への啓発のため、イベント等への参加は効果的だと思う。道路利用者が多く目にするサイトへのバナー掲示なども検討することを提案する。
・ラジオ CM シナリオを利用したイラスト動画を展開する予定であるため、デジタルサイネージ等の設備を持つ委員や活用の検討が可能な委員と調整させていただきたい。

5. 今後の予定

・次回の第 23 回連絡協議会は令和８年７月頃開催予定。